

教えてブリヂストンさん
タイヤが知ってる今回のレース
Rd.4
ツインリンクもてぎ編



©RACING NEWS formula

いつものようにレース後、ブリヂストンさんのモーターホームへ。

寺西さんにお話を伺いに行きました。

まずは、毎度おなじみの路気温から・・・。

土曜日 フリー走行（気温/路面） 走行前（26℃/31℃） 走行後（29℃/39℃）

予選Q1（32℃/38℃）、Q2（32℃/38℃）、Q3（32℃/39℃）

日曜日 フリー走行 走行前（28℃/40℃）、走行後（31℃/43℃）

決勝 走行前（33℃/45℃）、走行後（27℃/32℃）

牧野：寺西さん、今回も路面温度50℃にはいきませんでしたね。

寺西さん：行きませんでしたね。決勝レース前にあった二輪のレースの終わりぐらいには48℃まで上がったらしいんだけど、それから雲が徐々に出てきていたみたいで。

そのころには、宇都宮が大雨になっていて、でもこの辺は大丈夫だろうという天気予報だったんだよね。宇都宮方面の空を見ると暗かったね。

牧野：実際にレース後半に降らせた雨雲は、それとはまったく別のサーキットのすぐ近くでできた雲みたいですよ。レース中、雨雲レーダーも見ていたのですが、レーダーで白色だったところがどんどん濃い色に変わってきていました。

寺西さん：でも、あそこまでせんでもな（苦笑）。もう少しやさしく降ってくれば、レースももうちょっと面白くなったのにね。

牧野：記者会見でも、赤旗にするべきだって声が上がっていました。

石浦選手が会見で言っていたのですが、ドライのセットアップのクルマでレインタイヤを装着すると車高も下がってしまうから、レインの走り出しの時とは違って危険すぎると言っていました。

寺西さん：そうだね、たしかにタイヤのハイトが違うからね。ちょっとあの雨は酷かったね。

牧野：今回もいろいろ教えてください。まずは予選・・・今回は、結果的に計測何周目にアタックしたクルマが多かったのでしょうか？

寺西さん：ええとQ3ではね、JP（オリベイラ）は計測3ラップ中の2ラップ目がベストタイム、野尻も3ラップ中の2ラップ目だな。ロイック（デュバル）は2ラップ中2ラップ目、石浦は3ラップ中3ラップ目、一貴は2ラップ中2ラップ目、ロシターは・・・あれ？計測1周目だね。アンドレア（カルダレリ）は3ラップ中3ラップ目、山本君は・・・トラブルだったね。

ロシター、ロイック、一貴あたりはタイヤが暖まりさえすれば2ラップ目って決めていたんだろうね。Q2は赤旗が入っちゃったから比較できないけどね。でも、Q1では一貴は4ラップ中の3ラップ目だな。

牧野：土曜の朝の走行の時は確か石浦選手は計測2周目、一貴選手は3周目でしたよね・・・もともと2ラップ目って決め込みってわけではなかったのですかね。

寺西さん：Q3だと、路面にラバーが乗ってきているから早い段階でグリップを得られるっていうのもあるからね。

牧野：路面が出来上がってきていたQ3だからこそ計測2周目でアタックできたという理由もあるのですね。

寺西さん：しかし、ロシターの計測1周目は凄いな。このあとワンクール於いて、もう1回アタックしているしね。

牧野：でも、さすがにタイム更新できなかったってことは、1周目だと早すぎたってことですよ。結果論ですが、今回は、計測2周目が正解だったってことですね。

牧野：決勝の方は、JPさんが速すぎて、どこを基準にしてレースを見ればいいのかわからなかったです。

寺西さん：JPは速かったよね・・・ほんとに。ひとりだけコンスタントに1分35秒台だもん。石浦がスタートで野尻の前に出たけれど、その後ろの野尻と競っていたから、石浦君が後方のペースを抑えちゃったっていうのもあるけどね。

牧野：何台かは早めにピットインしていたので、長い距離を走ったタイヤでのタイムの落ち具合、など気にして見ていたのですが、結局、雨でその結末もわからないままで・・・。

寺西さん：結末がちょっとわからなくなってしまったね。

牧野：そして、やはりもてぎはオーバーテイクは厳しいと・・・。

寺西さん：だねえ・・・。今回、山本君は2ピット作戦だったみたいね。だから燃料少なめでガンガン行くつもりでいったのに、いきなり失敗して・・・（グリッド上作業違反でドライブスルーペナルティ）。でも、2ピットが成功するのかな、それもわからないままになってしまったね。でも、抜けないだろうなあ…もてぎは。難しいと思うな。

牧野：でも、16周目でファステストラップも出していたので、速さは間違いなくあったんですよね。

そうだ、今回装着したレインタイヤは各チームどんな状態のものだったのでしょうか？

寺西さん：新品を履いたのは2号車、7号車、11、32、40だね。31号車はスクラブ品だったみたい。あとはみんなユーズド。今はウェットセット5まできてる。

牧野：これも土砂降りでセイフティカーのまま終了したので、どの状態のタイヤがベストだったとかはないですね・・・。

牧野：そうだ。ひとつ気になっていることがありますて・・・。予選前のお昼休みによく、お外に干して暖めている各チームのタイヤを見に行くんですけど、インパルだけいつも反対向きなんです。あれはなんか意味があるのでしょうか？

寺西さん：表と裏の差、特にはないんだけど、確かに裏だね、いつも。

牧野：差がないのだったら、積み上げるときにひっくり返さなくちゃだから、大変なだけですよね。

寺西さん：なんか（意味）あるよなあ……。考えられることとしては、キャンバー角を付けている分、タイヤも内側も内側の方が早く暖めたいってことなんだろうけどな。でもな、それをしてもそう変わらないと思うのだけどな。確かに逆だったな。

牧野：今度調べてみようかな。それと……。トムスのタイヤは2度と間違えないようになっていましたね。

（タイヤごとに色違いで大きく“L”、“R”の文字が記されている）

寺西さん：なっているね。それを見てなのか、インパルもフランジのところに色を塗って右左分けてるね。

牧野：そうなんですね。裏向きに干しているからそれは気づきませんでした。今度チェックしてみよっと。

牧野：次のAPはタイヤ交換義務とかは発生するのでしょうか？燃料は無給油ですが。

寺西さん：義務付けはなく、チームの判断になるのじゃないのかな？

牧野：となると、ノーピットとなるとタイヤが1回あたり頑張る距離は最長（220km）になりますよね。

寺西さん：でも、路面がきれいになった（2年前に全面改修）から、前ほど荒くはならなくなったからね、でも、たぶん今回みたいな感じになっちゃうのかな。今回、最後は雨になっちゃったけど、それまでのドライタイヤの状態を見ていても、そんなに激しくダメージは行ってないからね。

牧野：タイヤとして220kmの距離は問題ないとしても、ドライバーのマネージメントの差は出てきますよね。

寺西さん：出る出る。

牧野：では、次はそこをポイントで見てみようと思います。4輪交換義務とかになりませんように……。なければそこが次戦のポイントに……。

寺西さん：なるかな。

牧野：台風の時期というのがありますが……。

寺西さん：それも心配だな。

牧野：2戦連続雨だったので次は晴れることを願って。寺西さん今回もありがとうございました。
次戦もよろしくお願いします。